



議会 ニュース



総務産業委員会 管外行政視察

5月14日・15日、宮崎県えびの市と熊本県菊池市を視察しました。えびの市では、閉校となった小学校を最低限の改修で再活用し、農業体験と宿



宮崎県えびの市 廃校活用施設「アグリテル」

泊ができる施設にしています。

地元農家との連携で農業体験や地産食材の提供を行い、スポーツ合宿や企業研修にも対応しています。民間ならではの柔軟な発想とコストを抑えた運営が特徴でした。一方、菊池市は、約2億円の整備費をかけて廃校をリニューアル。地元住民がN



熊本県菊池市 きくちふるさと水源交流館

POを組織し指定管理で運営しています。施設は充実していますが、条例で利用料金が安価に設定されており、収益面での課題もあるとのことでした。

両事例から学んだのは、廃校の利活用には、地域の理解と協力が不可欠であること。また、地域資源を活かす工夫が重要であると再認識しました。

市民文教委員会 管外行政視察

熊本県八代市へ5月8日・9日と管外行政視察を実施しました。過疎化と少子化が急激に進行している地域で、投票所までのアクセスが厳しい地区の方々を対象に、選挙人等の投票環境を確保する目的で「移動期日前投票所」が開設されていました。

翌日は医療Maasについて調査をしました。この地域で

ことや、協議会設立の議論は、結論を先送りするもので、不採択とすべきである。

宮田 好夫 議員

議案については全て賛成の立場だが、請願第2号、第3号及び第4号については委員長報告は不採択であるのに対し、採択を求める立場から討論に参加する。

請願第2号は少人数学級の拡充、教職員定数やカリキュラムオーバーロードの改善を求める請願で、多様な児童や生徒が増える中、きめ細かい学びのため少人数学級は必須である。また学習内容が質・量ともに過剰・過密となり、児童生徒や教員に過度な物理的・精神的な負担もかかっており、この請願は採択すべきである。

請願第3号の年金の引き上げや請願第4号の健康保険証の継続も趣旨に賛同できるので採択すべきである。

討 論

金尾 恭士 議員

全ての議案に賛成だが、請願第2号について委員長報告は不採択であるが、採択を求める立場で討論に参加する。少人数学級の拡充及び教職員定数改善、「カリキュラムオーバーロード」の改善については、全国知事会、全国市長会、全国町村長会が提言していることを踏まえ、採択を希望する。石田市長をはじめ執行部は市民の声を、市政に反映していただきたい。

また、議案第64号はひだまり苑の食事に関する条例改正だが、物価高騰等の状況により食費の値上げは仕方ないが、食事の質は担保することを申し添える。

平松 久幸 議員

すべての議案、請願、陳情に対し、委員長報告を了とし、賛成の立場であるが、議案第67号の災害対応特殊消防ポン

藤岡 善行 議員

プ自動車取得に関する落札率が99・3%と高落札率であることは疑問であり、予定価格の事前公表等、対策を求めることを申し添える。また、陳情第2号について、高梁国際ホテル運営協議会設置に賛成するが、高梁市より多額の公金が入っているため、契約延長について、経営計画書に基づく経営改善が必要であることを申し添える。

議案7件のうち、議案第62号と、議案第64号の2件についてはいずれも市民負担を考慮し、反対の立場から討論を行う。その他の議案については委員長報告を了とする。また、請願第1号については委員長報告を了とし、請願第2号、第3号及び第4号は、採択すべきである。陳情第2号については、委員長報告では継続審査であるが、本市財政が非常に厳しい中、決断を急ぐべきと考える。ホテルの今後を継続審査とする

6月定例会で賛否が分かれた議案の採決結果

○：賛成 ●：反対

議案番号	件 名	榎	前野	川上雅	藤岡	小黒	長田	松岡	平松	金尾	森	宮田好	小林	倉野	川上博	宮田公
議案第62号	専決処分の承認を求めることについて	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第64号	高梁市病院・診療所等使用料及び手数料条例の一部を改正する条例	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願第2号	少人数学級の拡充及び教職員定数改善、「カリキュラムオーバーロード」の改善をはかるための、2026年度政府予算等に係る意見書採択を求める請願	●	●	●	○	●	●	○	●	○	●	○	●	●	●	●
請願第3号	物価上昇に見合う老齢基礎年金等の引き上げを求める請願	●	●	●	○	●	●	●	●	○	○	○	●	●	●	●
請願第4号	現在の「健康保険証」の存続を求める請願	●	●	●	○	●	●	●	●	○	●	○	●	●	●	●
陳情第2号	高梁国際ホテル運営協議会設置に関する陳情書 ※「継続審査」に対する採決	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※議長は採決には加わりません。 ※他の議案は全会一致となりました。



※医療Maas
通院しづらい人のために、
交通と医療を組み合わせた
移動支援サービス。



熊本県八代市での研修

は、令和4年12月から「デジタル医療Maas推進事業」の実証実験を行いました。事業の運営は、市が医療Maas運営会社と契約し、運営会社が市の医師会に委託。医師会が医療機関に委託とのことです。